とかち新聞
主筆　松山明
（発行所）北海道足寄郡足寄町　とかち新聞社　電話2551番
毎旬5の日発行　1カ月150円　1カ年前納1、500円

足寄町議会

町長の政治姿勢を追及

文化の日の表彰者の決定と職員の給与改定にともなう予算補正を主にした臨時第九回の足寄町議会は十月二十六日午前十時にひらき（欠席は多田、大浦議員）会期を一日として、はじめに小林町長から

一、北海道横断道路については第一点として経済利用率の性格を検討し釧路〜帯広間を重点にした、第二点は足寄のインタチエンジは二本の国道交叉点で高率が高いので中心市街地付近が望ましい、第三点は従来の路線は予定で足寄で分岐した場合はインタチエンジは中足寄からラワンとなり利用効率上好ましくない、第四点は基本計画路線から整備計画路線のさい詳細に調査がおこなわれ調整されるとして、清水〜本別間六二㌔、本別〜釧路間七二㌔、本別〜北見間九〇㌔を十九日の審議会に諮問し答申された

二、北十勝線の新線建設の測量、設計、用地買収に一億円の予算がついたが、石勝線の完成に合せ白糠線阿寒線と延長し内陸横断の幹線として継続されるが、概算工事費もふくれ百十億円かかるという、北十勝線は運輸大臣の認可を得ていないが、道総局と建設公団が協議して中央へあげ三月くらいに認可となり四月に入り着工となる

との行政報告があつて、これにたいして

久保田議員　インタチエンジはどういうものか

小林町長　有料道路となり途中では出入りできず鉄道でいえば駅で、地域発展の役割を果す

斉藤副議長　基本計画の変更について反対陳情の成果がみられない、いたし方ないのか、考えをききたい

鳴海議員　町長は分岐点はどうしても必要だとして運動してきたが、インタチエンジがあれば分岐点はどうでもよいのか、変つたのはいつの時点か

小林町長　一応審議会が答申した理由を申しあげた予定路線のなかで足寄で分岐するものと理解していたが釧路への最短距離のためにこうなつたが、学園都市などの公共施設が具体化すれば再検討するという、変つた時点は八月末に建設省の高速道路課長がきて浦幌町のキロロといい、九月七日に道開発局から本別と池田の町界となつた

斉藤副議長　責めるわけではないが、高速道路の引かれ方で町づくりの非常に大きな問題で、インタが近くにおかれることで妥協されたのでは困る、こんごの運動の基本方針をもつて動かないゆき方をもつべきで足寄町の将来の運命を支配する大きな問題である

小林町長　整備計画の時点で学園都市にも関連させ当初からの足寄から分岐点にしたい

鳴海議員　お願いしますの陳情だからゴムリゴモツトモで帰つてくる、インタと分岐点との距離の問題を研究したか、どこまでも詰めていかねばならない

小林町長　経済効率から帯広〜釧路となり二四一号線だつたのが二四二号線と基本的に違う結果となつた足寄の分岐点は実現しなかつたが学園都市に関連して努力したい

鳴海議員　最終的に残されたのは調整するときに運動するのか、将来可能性があるのか、どんなことをしても分岐点をもつてくる、議会も町長も方針を決めねばならない、いまの時点でハラ構えがなければならない、向うのいうことを報告するならだれでもできる

新沼議員　開発局が町になつとくしてくれというのを町長が議会にたいしてなつとくさせようとしている昨年、大丈夫かときいたら法律に明確だといつた、足寄付近が池田、本別では付近になるか、帯広〜釧路間を最短距離で結ぶなら足寄にできなければならない、北見へのインタではメリットがない、釧路へのインタでなければ意味がない、積極的に政治的にはたらきかけなければならない

小林町長　予定路線が足寄付近で安心感があつた、四十二年に就任いらいとりくんできたが遺憾で残念だが、北見線のインタでも全然メリットがないとはいえない、本別へ十分くらいである、しかし強力に運動を展開する

新沼議員　釧路線と同じではない、学園都市が実現すれば陸別か大誉地に出ることにならないか、その見通しはどうか

小林町長　インタにより企業誘致、観光が有利となり釧路の方が有利だが、北見線も循環により活用できる、大学については慎重に対処していく

遠山議員　当初と変つたが、わが町は交通の要衝にある、高速道路は未来を考えてつくる町政の基本は未来像を頭においてメリットデメリットを知る必要がある、ヤミクモに右往左往すべきでない、地についた委員会をつくり調査、究明する考えがあるか

小林町長　学園都市を前面に押し出し、委員会組織をもち充分に検討したい

大野議員　北十勝線のメドがついてきたが、東側の阿寒線、白糠線の中心にあり手をつないで音頭をとる必要があるのではないか

小林町長　三線の期成会で合同の陳情をした、充分に協議し相談していく

などの論議があつて議案に入りました。

一、表彰者の決定について

△故上谷吉秋氏（二十年間にわたり上利別衛生組合長などの功績）

△故梅森政志氏（二十年間にわたり大誉地酪農振興会長などの功績）

△故加藤熊次郎氏（戦後開拓団長として入殖いらいの功績）

△大通健三氏（田谷クレーン社長として新製品を開発し産業振興に貢献）

△金岡重右エ門氏（芽登郵便局集配手として三十年間にわたる功績）

△前田良三氏（多年にわたり納税組合連合会長としての功績）

△寺本吉秋氏（柔道スポーツ少年団を結成いらい社会体育振興に貢献）

この提案にたいして長時間にわたつて論議したあとひとたび氏名を公表したものを削除もできず議決となりましたが、公務員として勤続年数が長いのならほかにもまだまだ該当者がいるので公平ではなく、表彰するからには当然の勤務以上に地方自治に寄与した功績なり貢献したものがなければと一理事者側の選考ぶりに批判の発言が続出しました。

二、予算補正について

人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じて町職員の給与を一八、二三％引上げの条例改正で一般会計、特別会計の予算補正を原案どおりに議決しましたが、このなかで観光費の雌阿寒岳頂上標識建設費補助金十万円が問題となり

遠山議員　九月の定例会で町長はこんご自衛隊に協力を求めないと言明したその翌日に雌阿寒岳で自衛隊によつて頂上標識を建設したのはどうしてか

小林町長　本名代議士から三木環境庁長官の題字を頂いて頂上標識を建てたが自衛隊の協力はあとで知つた

遠山議員　町長が決裁をしている

小林町長　建設することにしていたが、自衛隊のことはおわつてからきいた

神本議員　知らなかつたでいいのか、観光協会がやつたというのか、十二月の定例会で質問するつもりだつたが議会答弁に反しているのではないか

斉藤副議長　翌日のことである、観光協会長として知らないでは通らない

神本議員　議会での町長の答弁を商工観光課長もきいている

小林町長　政治姿勢になるが、翌日知りまことに遺憾であつたと申しあげる、責任回避は毛頭考えていない

などのやりとりがありました。

この標識工事は、昨年の幕別町白人小学校児童の落雷死亡事故のあと慰霊碑を建立することからすすめられたもので、同校の担当教師がたまたま自衛隊出身だつたために隊員八名が自発的に協力したので、町の要請による出動ではなかつたとのこと。

このあと専決処三件を承認して、斉藤(祐)、遠山両議員提出の農産物価額引上げなどに関する要望意見書を決議して、午後六時近くに閉会しました。

—本別／足寄＼陸別—

高速道路でヤリトリ

○…三町の町長、議長、議員、消防団長などが一堂に会する二十九日の池北三町消防組合議会の閉会直後に陸別の西野議員から『足寄に分岐点がおかれなければ高速道路は断るべきだと町議会で発言があつたそうだが、それでは陸別はどうなるのか』と抗議の発言

○…本別の長谷川議長は『分岐点が本別になつたが、こちらは理事者も議会も運動したことはない、高速道路の路線は政治運動でどうこうなるものではない』とのことで、目の色をかえて騒いでいるのは足寄ばかりといわれたような格好。

○…このところ議会をひらけば『法律別表で分岐点が足寄になつていたのに…』と政治力を云々されている小林町長は、その政治力のカタマリ？の中川代議士の手腕に期待して動いてもらい、相当にガンバツたとのことで朗報を期待して十月十六日に上京してみると、なんとコロリと態度が変つて『路線変更で議会を説得するように…』とのこと。

○…さらに建設省へいつてみれは『中川センセイが諒承されたので…』とあとの祭り一あてにならないのは政治家の常。

○…そこで切り札の学園都市をもち出したところ、それが実現すればルートを変更すると次官や局長の言明を引き出したもので、こうなると政治力はその辺の代議士センセイではなくて学園都市そのものが政治力。

○…道の首脳部は学園都市は足寄に決まつているが発表を差し控えているだけとのことで、これがハッキリすれば足寄のイライラ症状も解消することになりそうですが、サテー。

国のうちそと

◆この五日に臨時国会をひらく予定だつたのにお流れになつたのは、田中首相の列島改造の看板政策である国土総合開発法案が野党一致の反対で通りそうもないためとのこと。

◆衆議院はどうにか通つても、与野党の差がわずか二十五名の参議院で成立の見込みがないためですが、その参議院が明年七月の半数改選で、もしも野党側が十三議席以上ふえることになれば、自民党政府は全くお手あげになること。

◆このどうにもならない異常な物価高は明年は益々拍車がかかるしくみになつているので、いくらお人好しの国民でも自民党への支持がへるのは当然。

保革逆転のとき

◆したがつて保守、革新逆転のときは八カ月後に迫つているわけで、そうなれば参議院で否決された法案は衆議院へ戻して三分の二以上の賛成が必要なので、およそこれは不可能なのでこれからは野党一致で反対の法案は提案できないことになり、これまでのように大資本、大企業のための政治、日米軍事同盟の強化、非民主的な教育政策、世論を無視した後ろ向きの政治はやりずらくなるので、一般大衆にとつてホッとするときが近づいたこと。

○…このチャンスを果してものにできるかどうかということでただ一点、いまの物価高に満足しているのかどうか、せめてその一点で政治のよしあしを判断して政治の流れを変えようとするのでなければー。

お正月のお飾り
〆縄　舞玉　御神酒口　神棚幕　飾り物
十二月二十日から元足寄劇場前で「歳の市」
むとう野菜店
足寄町南一区
T 二七二二

カメラ　八ミリ　写真材料
上野カメラ堂
上野復興
足寄駅通り　T 二五一二

新畳　表替　中古畳　フスマ張替
二段ベッド
敷物一式
マットレス
小林畳店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前　T 二四二八

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　電話二三二一番

技術に生きる！
ビクター
ーあらゆる電気器具ー
テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三笠通り　T 2642

セーター祭り
セーターが大量に入荷いたしました。
店内いつぱいに陳列いたしセーター祭りをおこなつております。ぜひご来店下さい。
なお、階上には京呉服も陳列してありますのでご気軽にお立寄り下さいませ。
株式会社
前田呉服店
足寄町駅前商店街　T 二〇二二